

第37号

平成22年2月

九大病院だより

九州大学病院
広報委員会発行

TAKE FREE! ▶ 九大病院だよりは患者さん向けの広報紙です。ご自由にお持ち帰りください。

助産師外来のご紹介

九州大学病院では平成20年11月に、助産師外来を開設しました。「出産や育児が不安」「母乳を上手く飲ませることができない」など妊娠・出産・育児に関するさまざまな疑問や不安に対して、助産師が妊娠期保健指導、産後2週間健診などを行い対応しています。

平成21年9月に開院した外来診療棟4階に移転後は、妊婦健診も始めました。妊婦健診では医師と協力し、通常

の妊婦健診よりゆっくりと時間を取り、妊娠中の過ごし方や出産・育児についてお話しています。妊婦健診とは別に、妊娠期保健指導として妊娠中の健康相談も行っています。

産後2週間健診では、退院後のお母さんの体調や赤ちゃんを観察し、母乳育児などの相談に応じています。また、産後2週間健診後も乳房のトラブルに対して、乳房ケアを実施しています。

その他、妊娠中の生活や育児の悩みなどのお話をうかがい、精神的な支援も行っています。専門的なサポートが必要な時は、「子どものこころの診療部」の精神科医師・臨床心理士と一緒にサポートを行っています。

助産師外来では、さまざまな疑問や不安にお答えできるように、受診時



間を一人45分に設定しています。助産師外来を受診した多くの方から、「出産や育児についてわからない事をいろいろ相談できてよかったです。不安が解消しました」と好評を得ています。予約制となっていますので詳細については、お気軽に助産師外来にお問い合わせください。

お問い合わせ

▶▶ 産科外来・助産師外来

TEL 092-642-5900

受付 8:30-15:30(予約制)

Column
コラム

韓流ブーム

福岡から最も近い外国は大韓民国、韓国です。5年ほど前から韓国の学会と私の所属する学会との間で学術交流を始めました。最初に驚いたのは、至れり尽くせりのもてなしでたいへん歓待して頂ける場所だということです。お酒がダメという方には少し苦しいでしょうが、そのもてなしの心には頭のさがる思いです。

また、国際性豊かな人たちが多く、日本語の勉強も盛んで、なんらストレスなく会話ができます。国の教育体制の違いによるところが大きいのですが、国際学会も頻繁に開催されているところも日本と違うと

医療技術部長 おおや のぶよし
大屋 信義

ころです。韓国国内での学会でも、英語による講演が行われており、日本の学会も学ぶところだと思います。

昨今の韓国ドラマのブームもあり、TVをつけると必ず何か映像が放送されている時代です。2009年、福岡市は釜山広域市との姉妹都市締結20周年であり、九州大学病院は慶尚大学校との交流協定締結17周年にあたります。皆さんも韓国をもっとよく知るためにいろいろなところに出かけてみてはいかがでしょうか。



Nobuyoshi Oya

口腔顎顔面外科は、口の中やあごの腫瘍、顎変形症、口唇口蓋裂（こうしんこうがいれつ）、外傷などの手術や抜歯などの小手術、炎症、さらには粘膜疾患、ドライマウス（口腔乾燥症）、顎関節症などの治療にも携わる守備範囲の広い診療科です。

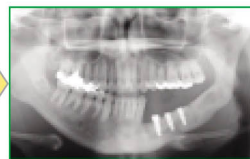
右の写真は、下あごにできた腫瘍を切除した後に骨を移植し、移植した骨には再生歯科・インプラントセンターとの協力でインプラントを植立し、術前のように咀嚼（そしゃく）できるようになった症例です。

このようにQOL（生活の質）の向上を目的として他科とも共同し、専門性を生かしたチーム医療を行っています。また歯科麻酔科との協力により、治療の内容によっては短期入院または日帰り、手術中の不快な症状を和らげるような鎮静剤を使用したり、全身麻酔を使用して治療のストレスを軽減して安全に治療を受けていた

だけるようにしています。



腫瘍の手術であごの骨を切除した後、プレートと骨の移植で補いました。



移植した骨が生着した後にインプラントを植立しました。



あごを切除した後は骨を移植しても歯はありません。



移植した骨にインプラントを植立して、その上に歯を作り咬めるようになりました。

診療科のご紹介

今回は、**泌尿器・前立腺・腎臓・副腎外科**をご紹介します。

九州大学病院泌尿器・前立腺・腎臓・副腎外科では、副腎腫瘍や腎腫瘍に対する腹腔鏡手術や、前立

腺がんに対する密封小線源療法などの、身体に負担の少ない治療を積極的に行うとともに、世界的に注



目されている手術支援ロボットを使用した腹腔鏡手術にも取り組んでいます。

アメリカでは手術支援ロボットが急速に普及しており、特に前立腺全摘除術では全症例の70%以上が手術用ロボット支援下で行われています。日本でも平成21年1月よりロボット支援手術による前立腺全摘除術が「高度医療」として認められ、保険診療と併用することが可能となりました。現在、ロボット支援腹腔鏡下前立腺全摘除術を行っている全国3施設の中のひとつとして、高度医療に取り組んでいます。

別府先進医療センターのご紹介

免疫・血液

別府先進医療センター免疫・血液・代謝内科では、リウマチ性疾患、膠原病、血液疾患、糖尿病などの診療を行っています。

当科は、温泉治療学研究所（温研）と呼ばれていた時代からリウマチ性疾患の治療に携わってきましたが、近年では糖尿病患者さんの増加など、わが国の疾病構造が著しく変化してきているため、糖尿病の診療にも力を入れています。

糖尿病の予防や治療は食事や運動などに注意を払い、

より健康的な日常生活を維持することが基本です。ただ、これは『言うは易く行うは難し』、ひとりではなかなか長続きしません。そこで、当科で糖尿病治療を受けている皆さんは「生医研さくら会」という患者会を作って糖尿病の予防・治療に向けて意欲的に活動しています。

毎年4月には市民公開講座を開講。10月には「秋だ！運動せん会、食べん会」というイベントを開催し、適度な運動が血糖値や血圧を下げることを実際に体験してもらっています。そのあとはみんなでリッチな昼食会。料

第3回 家庭でできる健康管理

—睡眠について—

健康科学センター 健康科学第二部門 一宮 厚

睡眠は私たちの脳を休めるための不可欠な生活の要素です。眠ることができてこそ毎日が豊かで、確かなものになります。しかし、健康を損なったり、年齢を重ねると睡眠の質が悪くなり、不眠症と診断されることも少なくありません。不眠症になると脳の疲れが取れず精神的に調子を崩す方もいます。

ですから、病院で相談すると薬を処方されることはごく普通のことです。薬や医療に頼らずに生きることは誰も

が願うところですが、適切な医療を受けることは私達の生活の質を高めてくれます。睡眠の薬も現在では以前のような副作用、とくに“癖になる”ことを心配する必要は、ほぼなくなりました。ただ、薬やサプリメントは適量を適切なタイミングで服用するべきです。どうぞ医師・薬剤師にご相談ください。

とはいえ、睡眠には昼夜の規則正しい生活リズムが大切です。進化したとは言え、私達は何万年の習慣を無視で

きる筈はありません。朝は決まった時間に起きて太陽を浴び、昼間に長寝をせず身体を適度に動かすことが大切です。

睡眠の問題を自然に治そうと思ったら数週間以上かかりますので、どうぞ気長に取り組んでください。



外科の臓器別診療科への名称変更について

—同時に心臓外科、泌尿器科、耳鼻咽喉科も名称が変わりました—

本年1月1日をもって、旧第一外科、第二外科は10の診療科に分かれました。

▶旧診療科名：第一外科
変更後の診療科名：

- ・消化管外科(1)
- ・胆道・膵臓・膵臓移植・腎臓移植外科
- ・呼吸器外科(1)
- ・乳腺外科(1)
- ・内分泌外科

▶旧診療科名：第二外科
変更後の診療科名：

- ・消化管外科(2)
- ・肝臓・脾臓・門脈・肝臓移植外科
- ・呼吸器外科(2)
- ・乳腺外科(2)
- ・血管外科

旧来の名称では診療科が取り扱っている身体の部位と、疾患がわかりにくいという患者さんの声を反映して、この組織変更を行いました。

- また同時に
- ・心臓外科が「心臓血管外科」
 - ・泌尿器科が、「泌尿器・前立腺・腎臓・副腎外科」
 - ・耳鼻咽喉科が、「耳鼻咽喉・頭頸部外科」
- に、名称変更しています。

いずれも外来診療日には変更はありません。ご予約や診察は従前通りです。

■診療日のご案内

市外局番 092

診療科名	外来電話番号	初診日	再診日			
▶旧第一外科	642-5453	火・木	火・木			
・消化管外科(1)						
・胆道・膵臓・膵臓移植・腎臓移植外科						
・呼吸器外科(1)						
・乳腺外科(1)						
・内分泌外科						
▶旧第二外科	642-5479	月・水・金	月・水・金			
・消化管外科(2)						
・肝臓・脾臓・門脈・肝臓移植外科						
・呼吸器外科(2)						
・乳腺外科(2)						
・血管外科						
・心臓血管外科 (ハートセンター外来内)				642-5565	月・水・木	水・木
・耳鼻咽喉・頭頸部外科				642-5681	火・木	月・水・金
・泌尿器・前立腺・腎臓・副腎外科	642-5615	火・木	月・水・金			

*初診日、再診日のうち、青字は予約が必要な日です

代謝内科

理長の説明と、もちろん栄養士のくわしい解説つきです。これらのイベントは毎回、地元の新聞が大きく取り上げてくれます。



生医研さくら会
「秋だ！運動せん会、食べん会！！」
(別府市別府公園)

おりがみボランティア活動 再開のお知らせ

旧外来診療棟で患者さんに好評だった「おりがみボランティア」が、いよいよ2月より外来診療棟で活動を再開しました。

活動場所も明るく広くなり、ボランティアさんたちも張り切って皆さまのお越しをお待ちしています。

季節を感じさせるお雛さまやツバメ、ホテル、子供さんたちが大好きなピカチュー等と一緒に折ってみませんか。

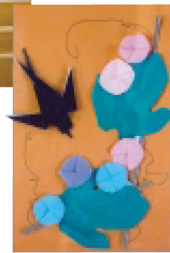
ボランティアさんが折った作品のプレゼントもありますよ。

活動日時：毎月第2、第4月曜日
10:30-14:00

活動場所：外来診療棟2階ギャラリー
(西ブロック前)



緑のエプロンが
おりがみボランティアさんの
目印です



外来診療日一覧

お問い合わせは、下記の診療科等に直接お電話願います。
(市外局番は「092」です)

棟	階	診療科名(電話番号)	初診日	再診日
西	4階	心療内科 (642-5335)	月・木	火・水・金
		呼吸器科 (642-5388)	月・水・金	月・火・水・金
		消化管外科(1) 胆道、脾臓、脾臓移植、腎臓移植外科	火・木	火・木
		呼吸器外科(1) 乳癌外科(1)	月・水・金	月・水・金
		内分泌外科 (642-5453)	月・水・金	月・水・金
		消化管外科(2) 肝臓、脾臓、門脈、肝臓移植外科	月・水・金	月・水・金
		呼吸器外科(2) 乳癌外科(2)	月・水・金	月・水・金
		血管外科 (642-5479)	月・水・金	月・水・金
		先端医学診療部 (642-5993)	月・水・金	月・水・金
		産科婦人科 (642-5409)	月～金	月～金
東	東第2	ペインクリニック(麻酔科麻生科) (642-5719)	月・火・水・金	月～金
		再生歯科・インプラントセンター (642-6361)	月～金	月～金
西	3階	内科	月～金	月～金
		血液・腫瘍内科	月～金	月～金
		免疫・膠原病・感染症内科	月～金	月～金
		消化管内科	月～金	月～金
西	3階	腎・高血圧・脳血管内科	月～金	月～金
		内分泌代謝・糖尿病内科	月～金	月～金
西	3階	肝臓・脾臓・胆道内科	月～金	月～金
		先端分子・細胞治療科 (642-5302)	月～金	月～金

棟	階	診療科名(電話番号)	初診日	再診日
東	3階	ハートセンター-外来循環器内科	月～木	月・水
		血液・腫瘍内科 (642-5371)	火～金	火～金
		心臓血管外科 (642-5565)	月・水・木	水・木
		皮膚科 (642-5597)	月・水・金	火・木
		耳鼻咽喉・頭頸部外科 (642-5681)	火・木	月・水・金
		神経内科 (642-5349)	火・木・金	月・水
		脳神経外科 (642-5533)	月・水・金	月・水・金
		泌尿器・前立腺・腎臓・副腎外科 (642-5615)	火・木	月・水・金
		精神科神経科 (642-5640)	火・木	月～金
		子どものこころの診療部 (642-5642)	火・木	月～金
東	1階	眼科 (642-5660)	月・水・金	月～金
		整形外科 (642-5504)	月・水・金	金
西	1階	放射線科 (642-5705)	月・水・金	月～金
		総合診療科 (642-5300)	月～金	月～金
西	5階	小児科 (642-5430)	月～金	月～金
		小児科・小児移植外科 (642-5578)	月・水・金	月・水・金
西	5階	臨床遺伝診療部 (642-5421)	月～金	金
		小児歯科 (642-6465)	月～金	月～金
南	1階	矯正歯科 (642-6460)	月～金	月～金

棟	階	診療科名(電話番号)	初診日	再診日
東	5階	全身管理歯科 (642-6483)	月～金	月～金
		顎口腔外科 (642-6445)	月～金	月～金
		顔面口腔外科 (642-6450)	月～金	月～金
		歯科麻酔科 (642-6479)	月～金	月～金
		歯周病科 (642-6425)	月～金	月～金
		歯内治療科 (642-6430)	月～金	月～金
		咬合補綴科 (642-6435)	月～金	月～金
		義歯補綴科 (642-6440)	月～金	月～金
		歯科総合予診 (642-6500)	月～金	月～金
		口腔画像診断科 (642-6471)	月～金	月～金
東	4階	口腔総合診療科 (642-6490)	月～金	月～金

●休診日
土曜日、日曜日、
祝日、
年末年始
(12/29～1/3)

●初診受付時間
8:30～11:00
自動再来受付機
8:15～17:00

●外来玄関開閉時間
7:30～18:00

注意

●再来の方でも、1年以上受診されていない場合には、初診の曜日・時間となることかありますので、あらかじめ受診科「外来」にお確かめ願います。

平成22年2月現在

病院にお越しの際は**保険証**をお忘れなく！※保険証の提示がない場合には、保険の取扱いができません。

外来患者さんへ 本院のお薬は原則として「院外処方」としています。「院外処方せん発行」にご協力ください。

病院の理念 患者さんに満足され、医療人も満足する医療の提供ができる病院を目指します。

【理念に基づく実行目標として、下記の5つを掲げています】

基本方針	1 地域医療との連携及び地域医療への貢献の推進	4 専門医療の高度化を目指した医学研究の推進
	2 プライマリ・ケア診療の充実	5 国際化の推進
	3 全人的医療が可能な医療人の養成	

携帯電話からも九州大学病院ホームページの診療案内・診療日案内・交通案内が閲覧できます。アドレスは <http://www.hosp.kyushu-u.ac.jp> です。

外来患者さん用の駐車場を準備していますが、駐車台数が限られていますので出来るだけ公共の交通機関をご利用いただきますよう協力願います。

092-641-1151 (代表)
092-642-5163 時間外受付
〒812-8582
福岡市東区馬出3丁目1番1号